

第18回図書館総合展

もう一つのASPサービス そしてこれからのサービス

日外アソシエーツ(株) 星 俊雄

1

第18回図書館総合展

magazineplus目次ASPサービス



2

第18回図書館総合展

サービスの狙い

- 大学生がコアジャーナルを知る・探す
- 図書館所蔵 和雑誌の利用活性化
- 和雑誌の再評価

3

第18回図書館総合展

サービス方法

- IP認証接続(顧客識別・登録制)
- 図書館OPACシステムとの連携表示
- 有料サービス

4

第18回図書館総合展

提供料金

- 大学は 大学法人単位
キャンパス数、端末数は問わず
- 公共図書館は 自治体単位
分館数、端末数を問わず

5

第18回図書館総合展

提供データ

- ISSN番号のある和雑誌 18,637誌
- 巻号データと目次データ

6

事例紹介を3つ

- 雑誌「心理学評論」をみていくと
- 図書館システムによって表示がことなります

7

事例(1) 常磐大学情報メディアセンター

- 富士通 大学図書館システム
- 全体表示も個別照合も

事例を見る

8

事例(2) 城西大学水田記念図書館

- NEC CMS大学図書館システム
- 全体表示を別ウィンドウで

事例を見る

9

事例(3) 甲南大学図書館

- 日本事務器 大学図書館システム
- 全体表示を並列に(一覧性)

事例を見る

10

導入館の評価

- 学生が雑誌目次を通覧することで雑誌評価の力をつける
- 雑誌棚に行かなくても目次が読める
- 複数の利用者に目次サービスができる

11

導入館の評価(先生から)

- 雑誌目次で論文を時系列で読める
- 未所蔵分までの目次が読める
- 論文視点の変遷が読める

12

magazineplus目次ASPサービスの 課題

- 図書館所蔵巻号データとの照合
- ISSN番号以外との照合
- 目次データの検索対象化
- 公共図書館へ提供

13

これからのサービス

- 図書館システムとの連携サービス
- 図書館員向けのコンテンツ
- 図書館利用者向けコンテンツ

14

ご清聴ありがとう
ございました

15